



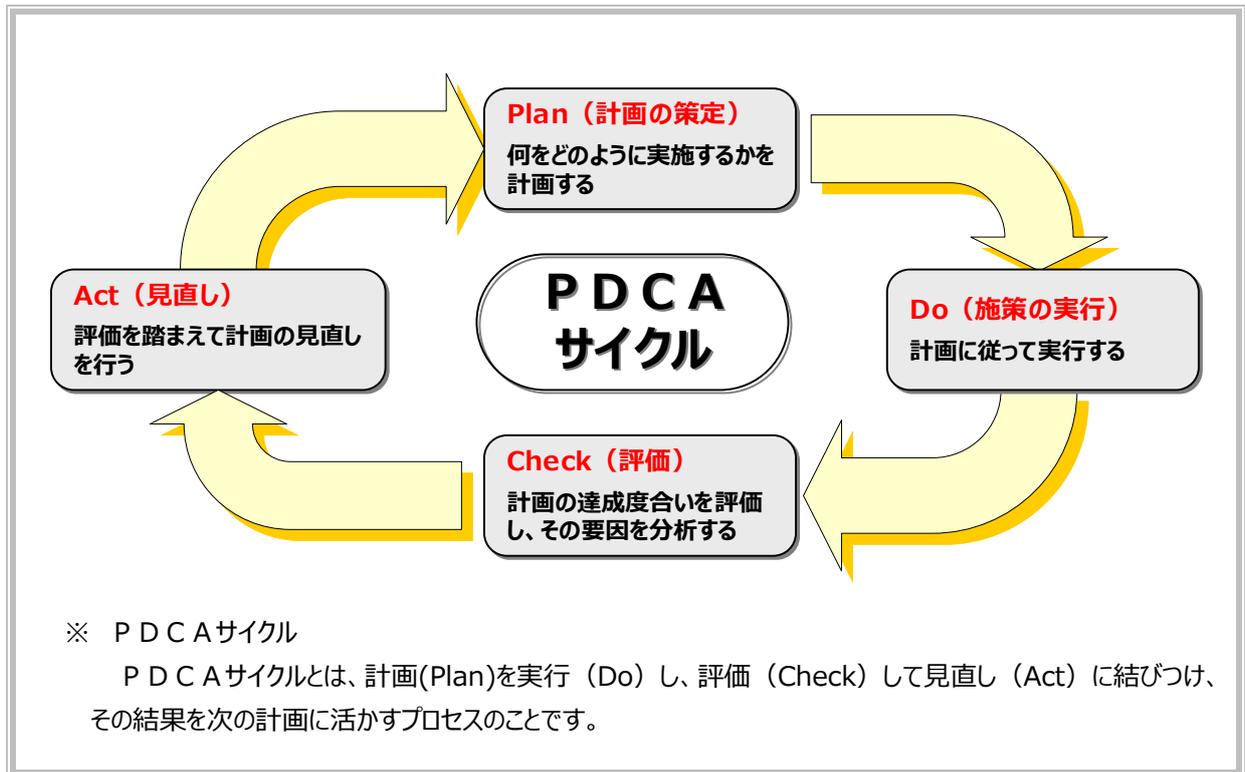
第5編 計画の進行管理

「錦帯橋ロゴマーク」を用いています。
錦帯橋は、延宝元年（1673）の創建より350年を迎えます。

第1節 計画進行管理手法

本計画を確実に実施していくためには、取り組みの状況や目標値の達成状況などを定期的にチェック・評価し、もって必要な追加施策等を講じていくことが必要です。

そのため、Plan（計画の策定）、Do（施策の実行）、Check（評価）、Act（見直し）のPDCAサイクルにより、継続的に管理していくものとします。



■ 図 5-1 計画の進行管理手法

第2節 計画進行管理指標

本計画に記載した施策、事業を着実に実施・推進するため、毎年度、廃棄物処理の進捗状況や施策展開の実施状況を取りまとめ、公表します。なお、計画の進行管理のための指標は、以下の通りです。

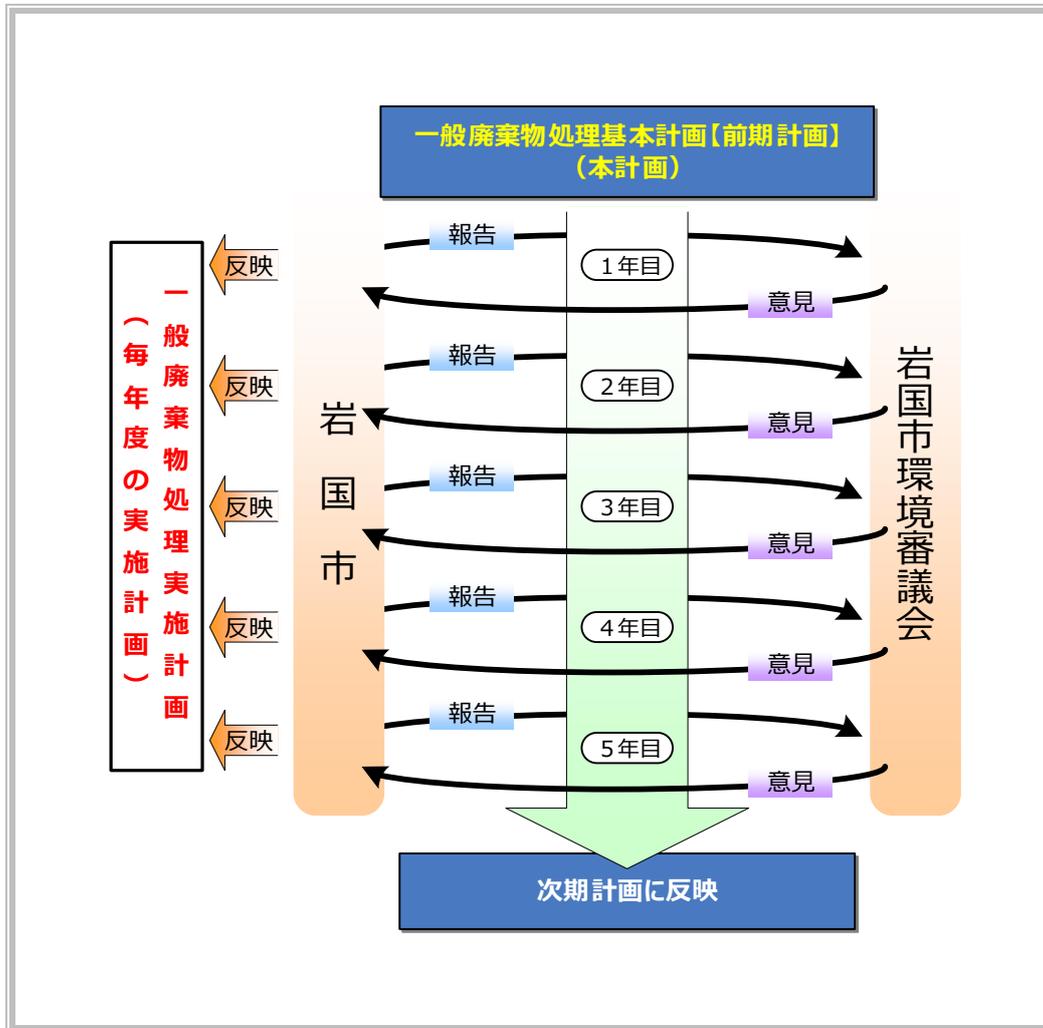
〔ごみ〕	
進行管理指標	算出式など
1人1日平均ごみ総排出量	ごみ総排出量 ÷ 365日 ÷ 行政区域内人口
リサイクル率	総資源化量 ÷ ごみ総排出量
最終処分率	最終処分量 ÷ ごみ総排出量
廃棄物処理に伴う温室効果ガス排出量	焼却量 × プラスチックなどの割合 × 排出係数
1人あたり年間処理経費	年間処理経費 ÷ 行政区域内人口
〔生活排水〕	
進行管理指標	算出式など
生活排水処理率	生活排水処理人口 ÷ 行政区域内人口
1人あたり年間処理経費 ※一般廃棄物処理に係るもの (し尿・浄化槽汚泥処理)	年間処理経費 ÷ 行政区域内人口

■ 図 5-2 計画の進行管理指標

第3節 進行管理体制

本計画の進行管理は、本市において管理指標等により行います。

また、岩国市環境審議会に毎年度の管理指標項目の結果を報告し、施策展開等について意見を求め、これを毎年度の一般廃棄物処理実施計画に反映させていくものとします。



■ 図 5-3 計画の進行管理体制